



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 荻谷嵩夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,883	△15.5	47	—	9	△86.8	△62	—
28年3月期第2四半期	9,329	12.1	2	△95.7	68	△42.9	△21	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △292百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △198百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△7.30	—
28年3月期第2四半期	△2.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	22,503	13,731	57.5	1,509.77
28年3月期	23,946	14,424	56.5	1,577.72

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 12,945百万円 28年3月期 13,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	△3.6	840	34.5	750	12.6	370	21.9	43.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	9,560,116株	28年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	985,536株	28年3月期	985,188株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	8,574,793株	28年3月期2Q	8,576,178株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 生産実績	12
(2) 受注実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境につきましては、米国の景気は個人消費を中心に堅調さを維持しておりますが、中国及び新興国の景気の低迷はより鮮明になりました。また、英国のEU離脱問題が経済に及ぼす影響も懸念され、総じて不透明さが増しております。一方、わが国経済は円高の進行による企業業績の下振れ懸念により、企業の設備投資については慎重姿勢が見られ、世界経済の緩やかな減速懸念が実感となり、予断を許さない状況が継続しております。

この様な状況のなかで当社グループは「創立80周年」という節目の年を迎えました。販売活動については「東日本支店」を発足させ、さらに「ブロック制」を敷き、エリアごとの特徴にそった顧客ニーズを深耕する営業活動を推進しました。前年度より取り組みを強化しております生産性向上・コストダウン活動は、生産部門から管理部門に広がりを見せており一定の成果を上げることができました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、その市場特性により、受注・売上高が低調な傾向にあり、売上高は7,883百万円(前年同四半期比15.5%減)となりました。利益面につきましては営業利益が47百万円(前年同四半期は営業利益2百万円)となりました。さらに円高による為替差損の計上など営業外費用が増加したため、経常利益9百万円(前年同四半期比86.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失62百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失21百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は3,239百万円(前年同四半期比7.2%減)、セグメント利益(営業利益)は531百万円(前年同四半期比9.4%増)であります。

②計装システム

売上高は2,371百万円(前年同四半期比31.5%減)、セグメント利益(営業利益)は21百万円(前年同四半期比91.8%減)であります。

③センサ

売上高は1,955百万円(前年同四半期比7.6%減)、セグメント利益(営業利益)は257百万円(前年同四半期比29.9%減)であります。

④その他

売上高は316百万円(前年同四半期比22.7%増)で、セグメント利益(営業利益)は87百万円(前年同四半期営業損失17百万円)であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,443百万円減少し、22,503百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,116百万円減少し、14,142百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加571百万円、現金及び預金の減少961百万円、受取手形及び売掛金の減少660百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ326百万円減少し、8,360百万円となりました。主な増減は、有形固定資産の減少105百万円、無形固定資産の減少106百万円、投資その他の資産の減少114百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて750百万円減少し、8,771百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ558百万円減少し、6,112百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少412百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の減少等があり前連結会計年度末に比べ191百万円減少し2,659百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ693百万円減少し、13,731百万円となりました。主な要因はその他の包括利益累計額合計の減少171百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想については、平成28年5月13日に公表した業績予想から、市場環境悪化によるリスクを織り込み、以下のとおり修正しました。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,300	940	850	470	54.81
今回修正予想 (B)	18,800	840	750	370	43.15
増減額 (B - A)	△1,500	△100	△100	△100	△11.66
増減率 (%)	△7.4	△10.6	△11.8	△21.3	△21.3
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	19,496	624	665	303	35.39

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,403,994	2,442,939
受取手形及び売掛金	6,059,374	5,398,891
有価証券	97,775	—
商品及び製品	1,461,926	1,616,384
仕掛品	1,803,727	2,115,994
原材料及び貯蔵品	1,864,875	1,969,783
その他	599,145	618,615
貸倒引当金	△31,162	△19,686
流動資産合計	15,259,656	14,142,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,789,170	2,748,780
その他	2,091,722	2,026,180
有形固定資産	4,880,893	4,774,960
無形固定資産		
のれん	116,296	101,139
その他	888,849	797,354
無形固定資産合計	1,005,146	898,493
投資その他の資産		
その他	2,801,284	2,686,919
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,801,276	2,686,911
固定資産合計	8,687,316	8,360,366
資産合計	23,946,972	22,503,287

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,517,676	3,104,868
短期借入金	1,804,876	1,800,954
未払法人税等	79,049	99,968
賞与引当金	490,094	497,682
その他	779,460	609,075
流動負債合計	6,671,156	6,112,548
固定負債		
長期借入金	861,710	730,262
退職給付に係る負債	1,502,280	1,410,296
役員退職慰労引当金	259,580	285,638
その他	227,455	232,909
固定負債合計	2,851,026	2,659,106
負債合計	9,522,182	8,771,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	6,602,636	6,191,450
自己株式	△1,470,578	△1,470,927
株主資本合計	13,477,316	13,065,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,860	△484
為替換算調整勘定	42,852	△57,989
退職給付に係る調整累計額	△69,216	△61,698
その他の包括利益累計額合計	51,496	△120,172
非支配株主持分	895,977	786,023
純資産合計	14,424,790	13,731,632
負債純資産合計	23,946,972	22,503,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	9,329,402	7,883,190
売上原価	6,770,679	5,382,020
売上総利益	2,558,723	2,501,169
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	997,739	971,090
賞与引当金繰入額	184,628	197,869
退職給付費用	61,645	63,525
役員退職慰労引当金繰入額	24,554	26,058
研究開発費	216,408	214,399
その他	1,071,377	981,006
販売費及び一般管理費合計	2,556,352	2,453,950
営業利益	2,370	47,219
営業外収益		
受取利息	12,912	7,906
受取配当金	16,371	18,960
為替差益	2,765	—
売電収入	25,045	25,422
その他	50,154	20,545
営業外収益合計	107,250	72,835
営業外費用		
支払利息	8,919	7,428
金融関係手数料	6,030	4,950
売電費用	16,461	14,421
為替差損	—	75,451
その他	9,403	8,753
営業外費用合計	40,814	111,005
経常利益	68,805	9,049
特別利益		
投資有価証券売却益	1,769	—
固定資産売却益	557	330
特別利益合計	2,326	330
特別損失		
固定資産処分損	3,648	2,010
特別損失合計	3,648	2,010
税金等調整前四半期純利益	67,483	7,369
法人税等	59,812	52,199
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,671	△44,830
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,794	17,751
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,122	△62,581

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	7,671	△44,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,344	△78,345
為替換算調整勘定	△141,315	△176,585
退職給付に係る調整額	11,718	7,517
その他の包括利益合計	△205,941	△247,412
四半期包括利益	△198,270	△292,243
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△173,747	△234,251
非支配株主に係る四半期包括利益	△24,522	△57,992

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	67,483	7,369
減価償却費	446,574	414,503
のれん償却額	25,088	15,157
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23,703	△11,475
受取利息及び受取配当金	△29,284	△26,867
支払利息	8,919	7,428
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,769	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,212,025	557,937
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△182,988	△647,944
仕入債務の増減額 (△は減少)	△187,802	△361,177
その他	△168,603	△198,858
小計	1,165,941	△243,927
利息及び配当金の受取額	29,284	26,395
利息の支払額	△8,919	△7,428
法人税等の支払額	△98,889	△46,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,087,416	△271,776
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△263,498	△144,454
無形固定資産の取得による支出	△169,667	△48,147
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△13,507	△99,013
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,666	100,000
保険積立金の積立による支出	△38,461	△33,064
保険積立金の払戻による収入	24,658	33,555
その他	19,828	110,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△437,980	△80,820
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△284,249	△1,065
長期借入金の返済による支出	△131,448	△131,448
自己株式の取得による支出	△1,337	△348
配当金の支払額	△301,353	△341,361
非支配株主への配当金の支払額	△33,820	△50,967
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△21,500	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△773,709	△525,190
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,416	△83,266
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△152,690	△961,054
現金及び現金同等物の期首残高	3,249,631	3,403,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,096,940	2,442,939

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,491,914	3,464,735	2,114,858	9,071,508	257,893	9,329,402
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,491,914	3,464,735	2,114,858	9,071,508	257,893	9,329,402
セグメント利益 又は損失（△）	486,092	265,411	368,009	1,119,513	△17,612	1,101,900

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,119,513
「その他」の区分の損失	△17,612
全社費用（注）	△1,099,530
四半期連結損益計算書の営業利益	2,370

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,239,822	2,371,820	1,955,076	7,566,720	316,470	7,883,190
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,239,822	2,371,820	1,955,076	7,566,720	316,470	7,883,190
セグメント利益	531,871	21,721	257,933	811,526	87,853	899,379

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	811,526
「その他」の区分の利益	87,853
全社費用(注)	△852,160
四半期連結損益計算書の営業利益	47,219

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	2,891,203	+ 2.6
計装システム	2,268,319	△ 24.6
センサ	1,706,097	△ 4.9
その他	192,624	+ 42.3
合計	7,058,245	△ 9.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,397,275	△ 1.8
計装システム	3,145,076	△ 17.7
センサ	2,087,609	△ 2.9
その他	322,725	+ 11.9
合計	8,952,686	△ 7.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。